

顔かお。会社かいしゃ

=44=

考えるよ コンサルティング業として独立したのはこの影響が大きい。クライアントの話をしつくり聞いた上で、相続の「全体像」

現在、集客はこれまでの顧客からの紹介や、隔を俯瞰して示す。

なるきっかけだったと振り返る。その後、船井財産コンサルティングに転職。不動産の実務経験を積んだ。独立するつもりはなかったが、「お客様とともに歩んでいける仕事がいい」という意欲が芽生えた。

通信」の購読者が中心だ。「相続のことを誰に相談したらよいかを知らな

子、犬と猫が各一匹。好きな邦画で気持ちをリセットする。現在、都宅協

研修の担当を務める。「高校生向けの『不動産の基礎講座』を開講すること」

が夢と語る。



アセット・アドバイザーは、新宿駅サザンテラス口から徒歩数分、ビルの中に位置する。代表の安食氏は、特に「相続」を柱とした不動産コンサルティングを4年前に始めた。「形に残るもの」の仕事を目指して熊谷組に就職。営業畑を歩んだが、その中で「人が亡くなる場面」に立ち合った。「命と死」に対し、深く

相続の「俯瞰図」を描く

アセット・アドバイザー 安食(あじき) 正秀氏

そんな折、熊谷組時代から感化を受けてきた先輩が独立して建築設計事務所を設立した。不動産